



**共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)  
発足記念 公開シンポジウム  
「人が変わる」「大学が変わる」「社会が変わる」  
"未来のありたい社会"を実現する産学官の共創**

# 本シンポジウムの趣旨

令和3年 6月 16日



**科学技術振興機構**

**イノベーション拠点推進部**

# 本日のシンポジウムについて

- 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)の拠点紹介・運営の考え方:  
共創の場形成プログラムのプログラムオフィサー(PO)より、採択拠点の立ち上げ状況や今後の運営方針・抱負等を紹介・共有
- センター・オブ・イノベーション(COI)プログラムにおける良好事例:  
研究開発やプラットフォーム構築の成果・取組について、**ビジョン主導・バックキャスト**の実践や地方自治体との連携の具体的実例を苦労話なども交えつつご紹介
- パネルディスカッション:  
COI拠点の伴走支援を精力的に推進してきたビジョナリーリーダーに、COIプログラムの考え方やノウハウ、COI-NEXTへの期待を述べていただき、それらを踏まえてCOI-NEXTの推進方策について、COI-NEXTのPOとともに議論



- COI-NEXTのプログラム趣旨・推進方策についての議論・ご理解
- ビジョン(未来のありたい社会像)づくり、共有、実現の方策を考える契機  
→ 多くの素晴らしいCOI-NEXT拠点・プロジェクト提案を期待

COI-NEXT (共創分野／地域共創分野)  
拠点・プロジェクト提案公募中 【締切:7月6日(火)正午】

# JST拠点形成型プログラムの大括り化

1. 既存のJST拠点形成型プログラムを「共創の場形成支援」として大括り化
2. 2020年度から、新規公募・採択を「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」へ一本化。  
**毎年度の新規課題（拠点）の定期公募を予定**
3. 2021年度から、「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」に**地域共創分野を設定**



# センター・オブ・イノベーション(COI)プログラムのコンセプト



## コンセプト

- 「今の夢 10年後の常識 新しい未来を作りたい」
- 「人が変わる」、「大学が変わる」、「社会が変わる」

## 2つの目標

- ① 企業、大学だけでは実現できない革新的なイノベーションを産学連携で実現（社会実装）
- ② 革新的なイノベーションを創出するイノベーション・プラットフォーム※を我が国に整備

※イノベーションプラットフォームとは：

社会実装と新たな学理の創出が循環的に継続するような、自立的なプラットフォーム

# センター・オブ・イノベーション(COI)プログラムの推進体制

## COI STREAM ガバニング委員会

【ビジョンの設定と全体方針の決定】

委員長



**小宮山 宏**  
(株)三菱総合研究所  
理事長



**堀場 厚**  
(株)堀場製作所  
代表取締役会長兼  
グループCEO



**松本 紘**  
理化学研究所  
理事長



**渡辺 捷昭**  
元トヨタ自動車(株)  
社長

## ビジョナリーチーム 【拠点の進捗管理・把握、評価】

総括ビジョナリー  
リーダー アドバイ  
ザー

**永井 良三**  
自治医科大学  
学長

---

総括ビジョナリー  
リーダー

**松本 洋一郎**  
東京大学  
名誉教授


---

総括ビジョナリー  
リーダー代理


**水野 正明**  
名古屋大学  
病院教授

**ビジョン1**  
少子高齢化先進国  
としての持続性確保


ビジョナリーリーダー



**松田 譲**  
元 協和発酵キリン(株)  
社長




**大西 昭郎**  
東京大学公共政策大学院  
客員教授



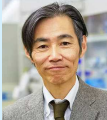
**野木森 雅郁**  
前 アステラス製薬(株)  
会長

**ビジョン2**  
豊かな生活環境  
の構築


ビジョナリーリーダー




**小池 聡**  
ベジタリア(株)  
代表取締役社長



**加藤 忠史**  
順天堂大学大学院  
医学研究科 担当教授




**小泉 英明**  
(株)日立製作所  
名誉フェロー




**長谷川 敦士**  
(株)コンセント  
代表取締役社長

**ビジョン3**  
活気ある持続可能な  
社会の構築


ビジョナリーリーダー



**水野 正明**  
名古屋大学  
病院教授




**梶川 裕矢**  
東京工業大学  
環境・社会理工学院  
教授




**石川 廣**  
中部先端医療開発  
円環コンソーシアム  
工学系研究科  
医療機器テクニカルアドバイザー

研究  
アドバイザー



**土井 美和子**  
情報通信機構  
監事 (非常勤)



**古井 祐司**  
東京大学  
特任教授

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

拠点

## COI STREAM 構造化チーム 【横断的課題の抽出と推進方法の検討】



**江渡 浩一郎**  
産業技術総合研究所  
主任研究員



**梶川 裕矢**  
東京工業大学  
環境・社会理工学院  
教授



**角南 篤**  
政策研究大学院大学  
学長特別補佐



**土井 美和子**  
情報通信研究機構  
監事 (非常勤)



**真壁 芳樹**  
東レ(株)  
理事・先端材料  
研究所長



**松尾 豊**  
東京大学大学院  
工学系研究科  
教授



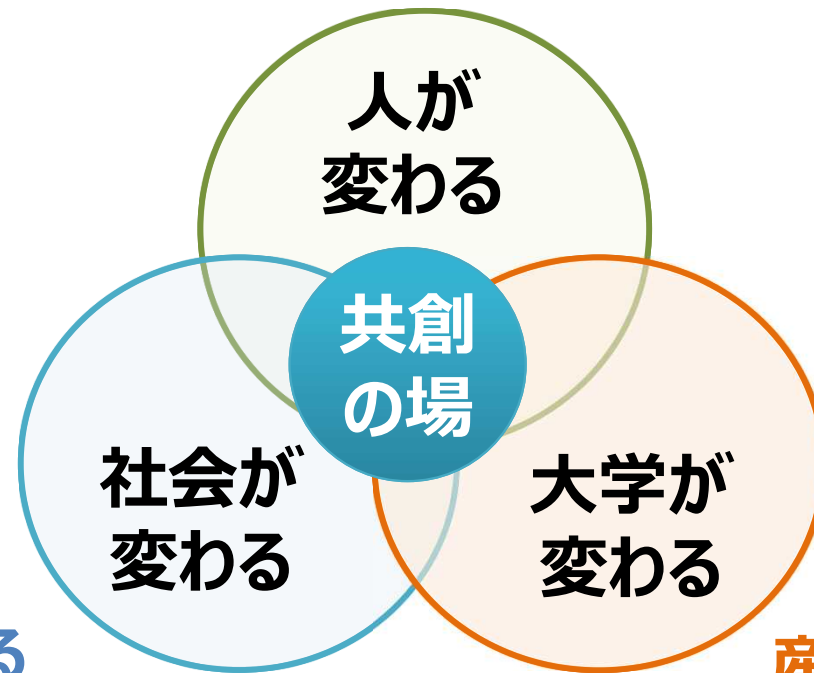
**吉川 左紀子**  
京都芸術大学  
学長・教授

【主な活動テーマ】

- ✓ 健康・医療データ連携・ビッグデータの活用
- ✓ 若手の活動促進
- ✓ 研究開発、社会実装に向け障害となる可能性のある規制・制度への対応 等

# 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)のコンセプト

SDGs×ウィズ/ポストコロナの  
社会像（ビジョン）共有



バックキャストによる  
イノベーションに資する  
研究開発

自立的・持続的な  
産学官共創拠点の形成

# 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)の概要

- ウィズ／ポストコロナ時代を見据えつつ、国連の持続可能な開発目標（SDGs）に基づく未来のありたい社会像を拠点ビジョン（地域共創分野では地域拠点ビジョン）として掲げ、その達成に向けた①バックキャストによるイノベーションに資する研究開発と、②自立的・持続的な拠点形成が可能な産学官連携マネジメントシステムの構築をパッケージで推進。
- これを通じて、大学等や地域の独自性・強みに基づく産学官共創拠点の形成を推進し、国の成長と地方創生に貢献するとともに、大学等が主導する知識集約型社会への変革を促進。

## 共創分野（令和2年度より）

- 大学等が中核となり、国・グローバルレベルの社会・経済課題を捉えたビジョンを策定・共有し、その実現に取り組む拠点構築を推進

（本格型）最長10年度、最大3.2億円／年度      （育成型）最長2年度、約2500万円程度／年度

## 政策重点分野（令和2年度より）

- 国の重点戦略（量子技術・環境エネルギー・バイオ）を踏まえた拠点構築を推進

（本格型）最長10年度、最大4億円／年度

## 地域共創分野（令和3年度より；新設）

- 地域の自治体と連携した地域の大学が中核となり、産学官民が集って地域の社会・経済課題を捉えて地域の将来ビジョンを策定・共有し、その実現に取り組む拠点構築を推進

（本格型）最長10年度、最大2億円／年度      （育成型）最長2年度、約2500万円／年度

# 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)の運営体制

JST理事長

共創の場形成推進会議

委員長：松本 洋一郎 事業主監(PD)

※委員長および外部有識者で構成

## 推進会議の役割：

- プログラムの運営方針・実施方法等に関する企画・立案
- プログラムにおける各分野の状況把握および助言・指導
- プログラムにおける各分野およびPO間の連携及び全体調整に関する助言・指導
- その他プログラムの着実な推進に必要な事項

政策重点分野

久世PO

AD等※

共創分野  
(公募継続)

石内PO

AD等※

量子分野  
(公募終了)

菅野PO

AD等※

環エネ分野  
(公募終了)

佐藤PO

AD等※

バイオ分野  
(公募終了)

中川PO

AD等※

地域共創分野  
(R3新設)

## POの役割：

- 事前評価（採択プロジェクト候補の選定）
- 分野内の委託費配分
- プロジェクトの進捗管理（中止・加速判断含む）
- プロジェクトの評価（中間・事後評価等）
- WS・成果報告会等の企画運営
- プロジェクト間連携の推進 等

## AD等の役割：

- POの各役割に関し、POへの意見や助言等

...

育成  
型PJ

本格  
型PJ

本格  
型PJ

本格  
型PJ

本格  
型PJ

本格  
型PJ

本格  
型PJ

育成  
型PJ

本格  
型PJ

(※) AD等：アドバイザー、特別アドバイザーなど



# 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT) プログラムオフィサー(PO)

令和3年度公募対象



## 共創分野

久世 和資  
旭化成株式会社  
常務執行役員  
デジタル共創本部長



## 地域共創分野

中川 雅人  
JST シニアフェロー、  
株式会社デンソー フェロー(嘱託)  
(元常務役員デンソー欧州統括社長)、  
広島大学 客員教授

## 政策重点分野 (量子技術)



石内 秀美  
元 株式会社先端ナノプロセス  
基盤開発センター  
代表取締役社長

## 政策重点分野 (環境エネルギー)



菅野 了次  
東京工業大学  
全固体電池研究センター  
センター長 特命教授

## 政策重点分野 (バイオ)



佐藤 孝明  
株式会社島津製作所 シニアフェロー、  
基盤技術研究所ライフサイエンス研究所・所長

# 令和2年度採択プロジェクト・拠点一覧（全18拠点）

共創分野・本格型

環境エネルギー分野・本格型

共創分野・育成型

バイオ分野・本格型

量子技術分野・本格型

国立循環器病研究センター  
(バイオ分野・本格型)

量子科学技術研究開発機構  
(共創分野・育成型)

大阪大学  
(量子技術分野・本格型)

信州大学  
(共創分野・育成型)

仙台高等専門学校  
(共創分野・育成型)

大阪大学  
(共創分野・育成型)

京都大学  
(共創分野・育成型)

筑波大学  
(バイオ分野・本格型)

広島大学  
(共創分野・育成型)

物質・材料研究機構  
(環境エネルギー分野・本格型)

東京大学  
(共創分野・本格型)

徳島大学  
(共創分野・育成型)

名古屋大学  
(共創分野・育成型)

東京大学  
(共創分野・育成型)

名古屋市立大学  
(共創分野・育成型)

東京工業大学  
(量子技術分野・本格型)

東京工業大学  
(共創分野・育成型)

琉球大学  
(共創分野・育成型)

# 令和3年度公募 共創分野・地域共創分野の概要

実施タイプ	共創分野	地域共創分野（令和3年度新設）
ビジョンの名称	拠点ビジョン	地域拠点ビジョン
ビジョンの内容	SDGsに基づく国レベルやグローバルレベルの社会課題を捉えた、10～20年後の未来のありたい社会像（産学官共創拠点のゴール）	SDGsに基づく提案者らが立地する地域の社会課題を捉えた、おおむね10年後の未来のありたい地域の社会像（地域産学官共創拠点のゴール）
ビジョンの策定方法	プロジェクトに参画する機関のほか、市民や研究開発成果の受益者等の多様なステークホルダーも巻き込みながら検討・策定	「地域共創の場」において検討・策定※1・2
	採択後も、ビジョンとそこからのバックキャストによる拠点実施計画（研究開発・拠点形成）は、ベンチマークと進捗状況に応じて見直しを繰り返す	
ビジョンの実現・達成見込みの把握（年度はいずれも本格型開始後）	4年度目と7年度目に中間評価を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>4年度目と7年度目に中間評価を実施</li> <li>5年度目までに、地域拠点ビジョンの一部の解決見通しを得ることで、当該拠点が地域にとって必要な存在と認められるようになること（4年度目に評価）</li> </ul>
令和3年度公募採択予定件数※3	育成型：4件程度 本格型：2件程度	育成型：8件程度 本格型：2件程度

※1 構成員は、幹事自治体の幹部クラス、代表機関の長または担当理事等、および主たる参画機関の幹部クラスを含むことを必須とし、事務局は代表機関が担当。

※2 文部科学省がガイドラインを提示している「地域連携プラットフォーム」を活用しつつ運用することが可能。

※3 実際の件数は、公募・審査の結果、異なる場合あり。

# COI-NEXT 拠点・プロジェクト推進上の基本的な考え方

1. 「(社会)ビジョン主導・バックキャスト」のアプローチを徹底
  - 先端的な研究・技術シーズに基づく「シーズ指向」とは正反対
2. 拠点ビジョン(未来のありたい社会像)の策定・共有における**全てのプロジェクトメンバーでの徹底した議論**とそれに基づく産学官共創拠点の形成
  - 提案時においても、参加メンバー(大学、民間企業、地方自治体等)が一堂に会して徹底した議論を経た拠点ビジョンの設定
3. 「**誰の」「どのような」課題を解決したいのか**の具体化・明確化
  - 「市民全員」「社会」等ではなく、「どの地域の人たち」「どんな年齢の人たち」等の具体的な設定
  - SDGsのどの項目をどのようなストーリー・アプローチで解決したいのか
4. バックキャストの**繰り返し・実施計画の柔軟な見直し**(プロジェクト開始後)
5. **プロジェクトを牽引する人材像**について
  - PL・副PLへの組織からの権限の付与(組織的なバックアップ)
  - ダイバーシティ(若手人材、外部からの人材、異質(異セクター・異分野等)人材の登用・活躍)
  - PL・副PLの包摂性・柔軟性
6. 「(JSTの支援終了時に)**拠点・大学等としてどのような姿になっていたのか**」の明確化



COI-NEXT

**COI-NEXT（共創分野／地域共創分野）**  
**拠点・プロジェクト提案公募中【締切：7月6日（火）正午】**

- 共創の場形成支援プログラム 研究提案募集ウェブサイト  
<https://www.jst.go.jp/pf/platform/koubo.html>
- お問い合わせ先  
国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）  
イノベーション拠点推進部 共創の場グループ  
**e-mail : platform@jst.go.jp**